

## 教科書トレーニング採点基準

### 1. 『共通』採点基準

#### ①記号選択問題について

- ・字種が違うものは×。

※例：模範解答「イ」 → 「い」は×。

模範解答「A」 → 「a」は×。

模範解答「1」 → 「一」は×。

- ・複数記号選択問題について指定数より多く書いていたら正解を含んでも×。

※例：模範解答「ウ、エ」 → 「ア、ウ、エ」は×。

#### ②語句の問題について

- ・字種の指定がない場合はひらがな、カタカナ、漢字、混在全て許容で○。

※例：模範解答「徳川家康」

→「徳川いえやす」、「トク川家康」、「とくがわいえやす」など  
全て許容で○。

- ・字種の指定がある場合

#### ③記述式問題（部分点なし）について

- ・誤字・脱字、文法の間違いなどがあるものは内容に関わらず×。

※例：模範解答「電解質の食塩をふくむため、電流は通る。」

→「電界質の食塩をふくむため、電流は通る。」は×。

- ・指定字数不足、指定字数超過は内容に関わらず×。

- ・文末に指定がある場合、それに反しているものは×。

※例：文末「～から。」指定。

→「～なので。」「～のため。」は×。

- ・指定された語句を用いていないものは内容に関わらず×。

## 2. 『国語』採点基準

### ①文章中からの抽出問題について

- ・字種が違っているものは×。  
※例：模範解答「かたい梅干しのお菓子」  
→「かたい梅ぼしのお菓子」は×。

### ②漢字の書き取り、読みを答える問題について

- ・送り仮名など下線部の前後の言葉まで書いていても許容で○。  
ただし、問題文と異なっている場合は×。  
※例：問題「力を蓄える」、模範解答「たくわ」  
→「たくわえる」、「たくわえ」などでも○。  
→「たくわえた」などは×。
- ・漢字の書き取りは画数が合っていれば、トメ・ハネの有無や字のバランス、崩れなどは広く許容で○。

## 3. 『数学』採点基準

### ①答えが正の数については、「+」符号がついていても○。

- ※例：模範解答「3」 → 「+3」でも○。

### ②「約」や「およそ」がついているものは問題に指定がない場合は×。

- ただし、「四捨五入して答えよ。」など指定がある場合は許容で○。

### ③分数の解答について約分されていないものは×。

### ④分数の解答について有限小数で表されるものは小数で書いていても○。

(小数の答えも分数で書いていても○。)

- ただし、問題に「分数で答えよ」など指定がある場合は×。

※例：模範解答「 $\frac{1}{2}$ 」 → 「0.5」でも○。

模範解答「0.8」 → 「 $\frac{4}{5}$ 」でも○。

⑤分数の解答について循環小数になるものを小数で表しているものは×。

※例：模範解答「 $\frac{1}{3}$ 」 → 「0.33」、「0.33…」などは×。

⑥分数の解答について仮分数を帯分数（またはその逆）で書いていても○。

ただし、文字を含む分数については帯分数で書いているものは×。

※例：模範解答「 $\frac{7}{5}$ 」 → 「 $1\frac{2}{5}$ 」でも○。

模範解答「 $\frac{7}{5}a$ 」 → 「 $1\frac{2}{5}a$ 」は×。

⑦括弧付の解答について最後の閉じ括弧の抜けは不問で○。

それ以外の括弧の抜けは×。

※例：模範解答「 $(a-8)(a-11)$ 」

→ 「 $(a-8)(a-11$ 」は許容で○。

→ 「 $(a-8 (a-11)$ 」、「 $(a-8) a-11)$ 」などは×。

⑧不要な括弧がついている場合、括弧をそのまま外しても

式が成立するものは許容で○。

それ以外は計算途中と見て×。

※例：模範解答「 $-5x-2y$ 」について

→ 「 $(-5x-2y)$ 」、「 $-5x-(2y)$ 」などは許容で○。

→ 「 $-(5x+2y)$ 」、「 $-5x+(-2y)$ 」などは計算途中と見て×。

⑨文字式のルールに反しているものは×。

※例：模範解答「 $4a$ 」 → 「 $4\times a$ 」は×（『 $\times$ 』を省略してない）。

模範解答「 $4a$ 」 → 「 $a4$ 」は×（数字の前に文字を書いている）。

模範解答「 $abc$ 」 → 「 $1abc$ 」は×（『 $1$ 』を省略していない）。

模範解答「 $a^2$ 」 → 「 $aa$ 」、「 $a\times a$ 」は×（指数を使ってない）。

模範解答「 $\frac{b}{a}$ 」 → 「 $b\div a$ 」は×（『 $\div$ 』を省略してない）。

⑩同一の式と見なせるものは許容で○。

※例：模範解答「 $(x-4)(x+5)$ 」 → 「 $(x+5)(x-4)$ 」でも○。

模範解答「 $a+b+c$ 」 → 「 $b+c+a$ 」でも○。

模範解答「 $\frac{2x-3y}{6}$ 」 → 「 $\frac{x}{3}-\frac{y}{2}$ 」でも○。

⑪根号(√)を含む解答について根号の中が最も小さい自然数になっていないものや分母に根号があるもの、『1』が省略されていないものなどは×。

※例：模範解答「 $\sqrt{5}$ 」

→ 「 $1\sqrt{5}$ 」は×。

→ 「 $\frac{5}{\sqrt{5}}$ 」は×。

模範解答「 $2\sqrt{2}$ 」

→ 「 $\sqrt{8}$ 」は×。

⑫「数字」、「根号(√)を含む数字」、「 $\pi$ 」、「文字」はこの順に書かれていないものは×。

※例：模範解答「 $2\sqrt{3}\pi a^2$ 」 → 「 $2\pi\sqrt{3}a^2$ 」、「 $2\sqrt{3}a^2\pi$ 」などは×。

⑬有効数字について「四捨五入して答えよ」など特別な指定がない限り不問。

※例：模範解答「50」 → 「50.0」、「50.00」などでも○。

問題「小数第1位を四捨五入して整数で答えよ」で模範解答「40」

→ 「40.0」、「40.00」などは×。

⑭特に指定がない限り単位の有無は不問。ただし、間違った単位は×。

※例：模範解答「30cm」 → 「30」でも○。

「30m」などは×。

⑮解答となる未知数をあらわす文字が書かれていなくても許容で○。

※例：模範解答「 $x=5$ 」 → 「5」でも○。

⑯証明問題について誤字・脱字、単位の間違い、式の間違いなど1か所でもあれば×。

⑰作図の問題について

- ・小学生の採点と同様に正解の図を書いたものをテキストに作成し、比較物(上の文字等)との位置関係が合っていれば○とする。
- ・コンパスが必要な作図についてはコンパスを使用していないものは×。
- ・直線などはフリーハンドで書いていても著しく歪んでいなければ許容○。

4. 『英語』採点基準

①ブロック体、筆記体、どちらで書いていても○。

②大文字が小文字（またはその逆）になっているものは×。

※大文字と小文字が違う形のもの（「G、g」など）は大きさは不問。

※大文字と小文字の形が同じもの（「C、c」など）は大きさが明らかに違うものは×。

③英作文（部分点あり）の採点について模範解答記載の採点ポイントの内容を基準として下記の内容で採点。

- ・英作文の内容が問題の趣旨から大きく外れているものは採点のポイントを満たしていても得点は与えず不可×とする。
- ・単語のつづりミスは各問題の採点ポイント記載の点数を減点。
  - ※つづりミスは軽度なもの（例：another → anather）とする。
  - ※違う単語になっているものはつづりミスとはせず、それによって文の内容が大きく変わってしまう場合は得点は与えず×とする。
  - 例：「glasses（眼鏡）」が「grass（芝生）」になっているもの等。
- ・文法の間違いは各問題の採点ポイント記載の点数を減点
  - 例：『複数形の「s」の欠落』、『冠詞の間違い』、『三単現のsの欠落』、『進行形や受動態におけるbe動詞』、『時制の間違い』など。

## 5. 『社会』採点基準

①全て、1. 『共通』採点基準の内容で採点。

## 6. 『理科』採点基準

①数字、作図の解答の基準については3. 『数学』採点基準と同様の基準で採点。

②化学式について

- ・上付き文字 ( $\text{Zn}^{2+}$ ) が中央より下の位置にある場合は不可×。
- ・下付き文字 ( $\text{CO}_2$ ) が中央より上の位置にある場合は不可×。
- ・上付き文字、下付き文字が他の文字と同じ大きさ ( $\text{Zn}^{2+}$ 、 $\text{CO}_2$ ) より大きくなっている場合は不可×。(同じくらいの大きさまでは許容○)。
- ・化学反応式で「→」が「＝」になっているものは×。  
例：模範解答「 $2\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$ 」 → 「 $2\text{H}_2 + \text{O}_2 = 2\text{H}_2\text{O}$ 」は×。
- ・左辺と右辺が逆になっているものは×。  
例：模範解答「 $2\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$ 」 → 「 $2\text{H}_2\text{O} \leftarrow 2\text{H}_2 + \text{O}_2$ 」は×。